

分野	戦略重点科学技術 (複数府省が担当しているもの等)	主な担当府省	現行8連携群	実施中の補完的課題 (H17年度、H18年度公募)	連携施策群新規テーマ	コーディネーター	補完的課題	備考
ライフサイエンス	生命プログラム再現科学技術(＊)	文科省、経産省	ポストゲノム	生命科学データベースに関する調査研究(H17) - 1 ウィルス伝播に関与する野鳥の飛来ルートの調査とそれら野鳥における病原体調査及びデータベース構築(H17) - 2 高度安全実験施設を必要とする新興感染症対策に関する調査研究(H18)	生命科学の基礎・基盤	五條堀 孝 国立遺伝学研究所生命情報・DDBJ研究センター長		
	世界最高水準のライフサイエンス基盤整備(＊)	文科省、厚労省、農水省	ポストゲノム					
	国際競争力を向上させる安全な食料の生産・供給科学技術(＊)	食品安全委、文科省、厚労省、農水省	ポストゲノム、新興再興感染症		食料・生物生産研究	小川 奎 農業、食品産業技術総合研究機構理事	・持続的植物生産のための植物・微生物間相互作用の解析研究	現行の「ポストゲノム」から分離
	生物機能活用による物質生産・環境改善科学技術(＊)	農水省、経産省	ポストゲノム					
	臨床研究・臨床への橋渡し研究(＊)	文科省、厚労省、経産省	ポストゲノム		臨床研究・臨床への橋渡し研究	松澤 佑次 住友病院院長	・若手医師の臨床研究者としての育成プログラム開発	現行の「ポストゲノム」から分離
	標的治療等の革新的がん医療技術(＊)	文科省、厚労省、経産省	ポストゲノム					
	新興・再興感染症克服科学技術(＊)	文科省、厚労省	新興・再興感染症					
情報通信	世界のトップを走り続けるためのディスプレイ・ストレージ・超高速デバイスの中核技術	文科省、経産省		- 1 医療分野における電子タグ利活用のための実証実験(H17) - 2 ユビキタスネットワークの斬新な利活用研究・実証(H18) - 1 環境の情報構造化プラットフォームの基本モデルの研究開発(H17) - 2 蓄積と再利用可能なロボット用ソフトウェア基盤の確立(H17) - 3 室内外を移動する人にサービスを提供するための環境情報構造化プロジェクト(H18) - 4 作業空間における物体操作のための環境情報構造化プロジェクト(H18))				
	世界に先駆けた家庭や街で生活に役立つロボット中核技術(＊)	総務省、経産省	次世代ロボット					
	世界標準を目指すソフトウェアの開発支援技術	文科省、経産省						
	大量の情報を瞬時に伝え誰もが便利・快適に利用できる次世代ネットワーク技術	総務省、経産省						
	人の能力を補い生活を支援するユビキタスネットワーク利用技術(＊)	総務省、国交省	ユビキタス					
	世界と感動を共有するコンテンツ創造及び情報活用技術	総務省、文科省、経産省			情報の巨大集積化と利活用基盤技術開発	西尾章治郎 大阪大学大学院情報科学研究科 研究科長・教授	・次世代情報環境におけるコンテンツ処理及び知識処理技術開発	
	世界一安全・安心なIT社会を実現するセキュリティ技術	総務省、経産省						
環境	衛星による温室効果ガスと地球表層環境の観測	総務省、文科省、環境省		- 1 バイオマス利活用システムの設計・評価手法(H17) - 2 地域完結型地燃料システムの構造と運営(H18)				
	気候モデルを用いた21世紀の気象・気候変動の予測	国交省、文科省、環境省						
	地球・地域規模の流域圏観測と環境情報基盤	総務省、農水省、国交省、文科省、環境省						
	自然共生型流域圏・都市実現社会シナリオの設計	国交省、環境省						
	マルチスケールでの生態多様性観測・解析・評価	国交省、文科省、環境省						
	広域生態系複合における生態系サービス管理技術	国交省、農水省、環境省			総合的リスク評価による化学物質リスク・安全管理のための研究開発	安井 至 国際連合大学副学長	・化学物質情報プラットフォームの構築とその活用に関する調査研究	
	新規の物質・技術に対応する予見的リスク評価管理	厚労省、国交省、経産省、環境省						
	国際間協力の枠組みに対応するリスク評価管理	厚労省、農水省、環境省						左記の2戦略重点は一部対象
	国際3R対応の有用物質利用・有害物質管理技術	国交省、経産省、環境省						
	草木質系バイオマスエネルギー利用技術(＊)	農水省、経産省、環境省	バイオマス利活用					
	持続可能型地域バイオマス利用システム技術(＊)	国交省、文科省、農水省、環境省	バイオマス利活用					

分野	戦略重点科学技術 (複数府省が担当しているもの等)	主な担当府省	現行8連携群	実施中の補完的課題 (H17年度、18年度公募)	連携施策群新規テーマ	コーディネーター	補完的課題	備考
ナノテクノロジー／ 材料	ナノ領域最先端計測・加工技術	文科省、経産省		- 1 分子イメージングによるナノドラッグ・デリバリー・システムの支援(H17, H18) - 2 ナノバイオセンサ(H17, H18)	ナノテクノロジーの研究開発推進と社会受容に関する基盤開発	中西 準子 産業技術総合研究所 化学物質リスク管理 研究センター長	・ナノテクノロジーの研究開発推進の共通基盤となるデータベース構築に向けた調査研究	* 環境分野の「新規の物質への対応と国際貢献により世界を先導する化学物質のリスク評価管理技術」を一部含む。平成20年度より環境省の参画予定
	ナノテクノロジーの社会受容のための研究開発	文科省、厚労省、経産省						
	生活の安全・安心を支える革新的ナノテクノロジー・材料技術(*) (一部)	総務省(消防庁)、文科省、国交省、農水省、経産省	(一部 ナノバイオ)					
	超早期診断と低侵襲治療の一体化を目指す先端的ナノバイオ・医療技術(*)	文科省、厚労省、経産省	ナノバイオ					
	デバイスの性能の限界を突破する先端的エレクトロニクス	文科省、経産省						
	イノベーション創出の中核となる革新的材料技術	文科省、経産省						
	資源問題解決の決定打となる希少資源・不足資源代替材料革新技術	文科省、経産省						
エネルギー	エネルギーの面的利用で飛躍的な省エネの街を実現する都市システム技術	国交省、環境省		- 1 地域等における水素利用システムに関する概念検討(H17) - 2 需要家用水素計量システムの研究開発(H17)				
	先端燃料電池システムと安全な革新的水素貯蔵・輸送技術(*)	総務省、国交省、経産省、環境省、文科省	水素利用/燃料電池					
ものづくり	日本型ものづくり技術をさらに進化させる、科学に立脚したものづくり「可視化」技術	文科省、経産省						
社会基盤	減災を目指した国土の監視・管理技術	総務省、文科省、国交省						
	現場活動を支援し人命救助や被害拡大を阻止する新技術	総務省、国交省、文科省、警察庁			テロ対策のための研究開発 - 現場探知システムの実現 -	森地 茂 政策研究大学院大学 教授	・放射性物質の探知技術に関する研究	左記の戦略重点科学技術の一部を対象
	新たな社会に適應する交通・輸送システム新技術	文科省、経産省						
フロンティア	衛星の高信頼性・高機能化技術	文科省、総務省、経産省						
地域科学技術 クラスター		文科省、経産省ほか	地域科学技術クラスター	地域イノベーションの構造分析と施策効果(H17)				

(*) 現行の8連携施策群対象施策が含まれる戦略重点科学技術は15(ナノ／材料分野の「クリーンなエネルギーの飛躍的コスト削減を可能とする革新的材料技術」は文科省の施策のみ)